

## 会議録

会議名	第59回野田市市民活動支援センター運営協議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	<p>1 議案</p> <p>(1)市制施行75周年記念市民アイデア事業の第3回審査について（公開）</p> <p>(2)市民活動支援センター運営協議会の開催方針について（公開）</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1)令和7年度前期の活動報告と令和8年度以降に向けて（公開）</p> <p>①開催結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会（パソコン・NPO法人）</li> <li>・野田夏まつり躍り七夕（野田よさこいフェスタ2025）</li> <li>・第1回団体交流会</li> <li>・市職員向け協働のまちづくりセミナー（市民協働の推進に関する職員研修）</li> </ul> <p>②中間報告</p> <p>「市制施行75周年記念事業 のだ市民活動ふれあいフェスティバル2025」第8回市民活動元気アップふえすた</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1)市民活動支援センター運営協議会委員の改選について（公開）</p> <p>(2)令和8年度実施分野田市市民活動団体支援補助金について（公開）</p> <p>(3)令和7年度市民活動支援センターの登録状況及び利用状況について（公開）</p>
日時	令和7年10月28日(火)午後2時から午後3時50分まで
場所	野田市役所4階 委員会室

	会長 立山 喜弘 副会長 北倉 恵美子 委員 加藤 真智子、名代 ちよ子、辻 朝子 神山 憲次郎、渡邊 勝男、矢作 勝美 事務局 市民生活課長 須賀 良平 市民生活課長補佐 岡田 敦子 市民生活課コミュニティ係長 鈴木 智子 市民生活課コミュニティ係主任主事 田部井 紘美 支援補助員 向佐 美知子 主任コーディネーター 釜田 正雄 コーディネーター 荒井 ハツヨ コーディネーター 藤野 孝子 コーディネーター 武原 忠志
出席者氏名	
欠席委員氏名	岩井 勝治、芝田 栄太郎
傍聴者	無し
議事	第59回野田市市民活動支援センター運営協議会の会議の概要は、次のとおりである。
1 開会	<p>事務局から開会を宣言。</p> <p>会議の成立について報告。</p> <p>会議録作成のため、録音をすることについて了解を得た。</p>
2 市民生活課長挨拶	<p>須賀市民生活課長挨拶</p>
3 議事	<p>議案(1) 市制施行75周年記念市民アイデア事業の第3回審査について          議長(立山会長)</p> <p>議案(1)について説明を求めた          須賀課長</p> <p>議案(1)「市制施行75周年記念市民アイデア事業の第3回審査について」を説明した。</p>

議長（立山会長）

議案(1)について、委員に意見を求めた。

＜意見なし＞

北倉委員

市制施行75周年記念事業を実施した団体に対し、事業終了後に承認を受けたことによる効果や意見等を聞いてみてはどうか。

また、10月13日に総合福祉会館において「まめっこフェスティバル」が開催された。このような子育て世代向けの活動は長く続いているものであり、他の市民団体の中にはこのような活動に協力できる団体があると思う。市民活動支援センターを交え、意見交換などできたらよいのではないか。

そのほか、夏季に多くの子どもたちが子ども館で過ごしている。暑い時期は室内で過ごしている子どもや親子が見受けられるため、公民館などと連携し親子が室内でできる企画を試みてはどうか。

議長（立山会長）

北倉委員が言ったように、感想や反省点など聞くのはよいことだと思う。

市民生活課長

75周年記念事業については、実施した団体がどういう感想を持ったか等お聞きする機会はないと思われる。

今後、周年記念事業や同じような事業を実施する際、北倉委員や立山会長からいただいた意見を、主管部署に対して提案したいと思う。

北倉委員

里区自治会が実施する清水公園フィールドワークはとても面白そうだが、このような事業を子ども向けとして企画できないか。里山公園などで木の実を観察したり、食べられる植物や害のある植物など、子どもの目線にあわせた樹木や草花に関する事業ができればとてもよいと思う。

渡邊委員

レクリエーション協会の事業にネイチャーゲームというものがあり、まさしく自然体験である。市内に有識者がいるので是非声をかけていただきたい。

議長（立山会長）

団体間で連携しながら、できることを考えていけるとよい。

市民生活課長

今年は市制施行75周年記念事業として、市役所脇の自然林内でふだんは開

放していない場所を一般開放しゲームを実施したと聞いている。

ほかにも市として子ども向けイベントを開催していると聞いている。

向佐支援補助員

1 1月に市民団体である谷津自然の会が岩槻秀明氏を講師として清水公園フィールドワークを予定している。また、同じく市民団体のまめっこ会では、海の日に中央公民館と総合福祉会館を会場にまめっこフェスティバルを開催しており、昨年は約400名の参加があった。こういったことから夏季における室内イベントの需要については事務局でも認識している。

渡邊委員

北倉委員もおっしゃっていたが、市制施行75周年記念事業の実績報告について、後援申請した場合は実績報告を提出しているので、今後の記念事業においてもよく整理して実績報告をしていただくのがよいと思う。

議長（立山会長）

是非紹介したい内容や意見、成功事例などがあれば、実施団体に報告していただくことが望ましい。

議長（立山会長）

意見がないようなので、議案(1)について承認いただけるか。

＜異議無し＞

議長（立山会長）

異議なしのことなので、議案(1)については以上のとおりとする。

議案(2) 市民活動支援センター運営協議会の開催方針について

議長（立山会長）

議案(2)について説明を求めた

市民生活課長

議案(2)「市民活動支援センター運営協議会の開催方針について」を説明した。

議長（立山会長）

議案(2)について、委員に意見を求めた。

議長（立山会長）

委員、事務局が話し合って方針や計画を決めていこうということか。

市民生活課長

そのとおり。今まで議題を議案及び報告事項としていたが、今回から協議事項を追加した。今後は委員の皆様からの御意見を反映させ運営をして参りた

い。

議長（立山会長）

よいことだと思う。お互にやりとりしながら理解を深めていくことは大事である。

加藤委員

前例踏襲ではなく、スクラップアンドビルドという考えがよいことだと思う。今まででは報告などを聞くだけの会議であったが、意見を持って参加しなければならないと思う。

辻委員

このように協議をするのであれば、各委員も全体的に市民活動の活動や問題点を知る必要があると思う。また、先ほど意見のあった子どもに関する活動団体間で意見交換等ができたらいいと思う。

議長（立山会長）

資料にある「今後の方針」により、協議を進めていくことでよいか。

市民生活課長

資料では現状と今後の方針をお示ししている。

本日の協議会次第は当議案による内容として開催した上で、委員皆さんの意見や指摘をお伺いしながら次回以降に反映したいと考えている。

議長（立山会長）

課題や問題があると思うが、その都度話し合いながら進めていきたい。

市民生活課長

案件の中には、継続した協議をしなければならぬような難しいものもあるかとは思うが、委員のみなさんと話し合いながら決定していけたらと考えている。

北倉委員

資料に「協議会での活発な意見交換により市民活動支援センター各種団体の活性化を目指す」という文言があるが、活性化とは「行きたくなる」「相談してみよう」「見に行ってみよう」と感じることを指すことによいか。

市民生活課長

そのとおり。

北倉委員

そのためにも、市民活動支援センターは明るい照明、清潔、窓口がいつもあ

いているとよいと思う。

議長（立山会長）

委員や事務局が話し合いながら決定するというのはすばらしい。是非実行してほしい。

議長（立山会長）

ほかに意見がないようなので、議案(2)について承認いただけるか。

<異議無し>

議長（立山会長）

異議なしのことなので、議案(2)のとおりとする。

協議事項(1) 令和7年度前期の活動報告と令和8年度以降に向けて

議長（立山会長）

協議事項(1)について、説明を求めた。

釜田主任コーディネーター

①開催結果報告「令和7年度前期の活動報告と令和8年度以降に向けて」を説明した。

議長（立山会長）

協議事項(1)について、委員に意見を求めた。

議長（立山会長）

クラウドファンディングとはどういうものか。

荒井コーディネーター

インターネットを通じて募金・寄附を募るもの。市民活動支援センターにおいては民間の助成金を紹介しているが、資金調達の方法の一つとして今回学習会を実施した。

議長（立山会長）

パソコン学習会はプレゼンテーションをする方にはとてもよいと思う。是非続けてほしい。

向佐支援補助員

パワーポイントは市補助金の審査会や、団体のPRなどに使用する機会があるので、学習会は定期的に実施している。

パワーポイントは利用するが、活動内容などが伝わってこないスライドを作成している団体が多く見受けられることから、この学習会は必要だと思う。

### 加藤委員

私も利用しているが、パワーポイントは「思い」が半分、「技術」が半分だと思う。思いが伝わらない、何を言いたいのかわからないというものも見かけるので、そういうバランスを教えるとよいと思う。

以前申し上げたが、パワーポイントに躊躇する方もCANVAというソフトはとても簡単に使えると聞いている。パソコン操作が苦手な方でも活動内容や思いを伝えるにはよい手段になると思う。

### 向佐支援補助員

今回のパソコン学習会でも、無料版のソフトについても組み入れる予定であるため、CANVAを含めパワーポイントにこだわらない内容も力を入れていけるよう検討する。

### 加藤委員

パワーポイントは一連においてストーリーや訴えることをどう作り上げていくか教えるとよい。

### 向佐支援補助員

最近、パソコンボランティア団体に登録していただいた。相談の上検討したい。

### 渡邊委員

私たちの団体において会報誌を発送していたが、最近からPDF変換したものをLINEで送ることとした。また、公民館などではチラシを多く配架しているが、若い世代にはインスタグラムなどの方が伝わりやすい。今はこういったSNS利用が増えてきてるので、SNSに関する講座を開催したらよいのではないか。

### 向佐支援補助員

12月18日開催予定のパソコン学習会においてSNSを含めた講義を行う予定である。参加者が自分たちの団体にSNSを導入してみようと思えるような内容にしたいと考えている。

### 北倉委員

広報の手段としてSNSもよいと思うが、紙媒体のチラシもよいと思う。いずれも使い方次第なので、それらを広報という視点から見て考えていかなければならぬと感じる。団体の中にはインターネットに苦手意識のある団体もあるので、サポートを求めたり自ら学んだりする必要があるのではないか。

辻委員

市職員向け協働のまちづくりセミナーを開催したとあるが、どういうことを学び、学んだ成果が市民へいつどういったふうに影響するのか。

市民生活課長

当セミナーは昨年度に引き続き2回目であり、市役所職員を対象としている。市職員のほとんどが協働のまちづくりについて理解していないことから、まず市職員の意識改革をするべきという観点から開催した。対象を主査以上とすることで、主査以下の職員にも講座内容が周知され、職員内にも市民協働の意識が浸透することを目的としているが、市民や団体に対して影響を与えるようになるにはまだまだである。

辻委員

先ほど発言のあった、まめっこフェスティバルなどの子育て世代が集まるイベントやそのほか市民活動の場を参加していただいたりしながら、実情を知り市職員の皆さんへフィードバックするなど、今後も継続して頑張ってほしい。

議長（立山会長）

市職員が理解を深め、民間や市民団体と事業を行うことになると思うが、それはいつ頃になるか。

市民生活課長

現時点で、事業の計画はない。

釜田主任コーディネーター

②中間報告「「市制施行75周年記念事業 のだ市民活動ふれあいフェスティバル2025」第8回市民活動元気アップふえすた」を説明した。

議長（立山会長）

パンフレットは昨年度より変更されているか。

釜田主任コーディネーター

大きく変更されている箇所は、会場案内図は3つのイベントごとにしていること。また、スタンプラリーについては昨年度は別紙であったが、参加者アンケートにおいて記念に持ち帰りたいという意見があったことからパンフレットの裏表紙にスタンプラリーの台紙を配置した。昨年度は裏表紙にイベントごとの参加団体と事務局を記載していたが、今年度はイベントごとのページ及びQRコードで御覧いただくようになっている。

今回は市制施行75周年記念ということで、参加賞についてチーバ君グッズ

などのほか、特別参加賞として抽選で220名に黒酢米又は黒酢米せんべいを贈呈することとしている。

また、前回の協議会において北倉委員から、保健センター前を目立つようにバルーンなどを設置するのはどうかという提案があったが、野田レクリエーション協会と協議の上、バルーンのアーチを設置することで進めている。

議長（立山会長）

ほかに意見がないようなので、協議事項(1)について承認いただけるか。

<異議無し>

議長（立山会長）

異議なしとのことなので、協議事項(1)のとおりとする。

報告事項(1) 市民活動支援センター運営協議会委員の改選について

議長（立山会長）

報告事項(1)について、説明を求めた。

市民生活課長

報告事項(1)「市民活動支援センター運営協議会委員の改選について」を説明した。

議長（立山会長）

報告事項(1)について、委員に意見を求めた。

議長（立山会長）

委員の任期は令和8年までということか。

市民生活課長

令和8年3月31日までである。

議長（立山会長）

委員の中には事情によりやむを得ず辞退したい方もいると思うが、できれば継続していただきたい。

市民生活課長

それぞれの事情もあるかと思うので、現委員の皆様には個別にお問合せさせていただく。新たに委員の推薦が必要な場合は、説明のとおり団体へ推薦を依頼させていただく。

議長（立山会長）

ほかに意見がないようなので、報告事項(1)について承認いただけるか。

<異議無し>

議長（立山会長）

異議なしとのことなので、報告事項(1)のとおりとする。

報告事項(2) 令和8年度実施分野田市市民活動団体支援補助金について

議長（立山会長）

報告事項(2)について、説明を求めた。

市民生活課長

報告事項(2)「令和8年度実施分野田市市民活動団体支援補助金について」を説明した。

議長（立山会長）

報告事項(2)について、委員に意見を求めた。

議長（立山会長）

補助金の用途の中には、ほぼ全額を講師費用としている団体もある。講師から指導してもらうことはよいが、もう少し用途を精査、検討するのもよいと思う。

名代委員

以前、当補助金についてアンケート調査があったが、その結果に対する検討や報告がなかったと思う。何かフィードバックされたか。

市民生活課長

次回以降の協議会で、いただいた御意見に対する検討や御指摘内容、協議に向けての仕分を含め、お示ししたいと考えている。

議長（立山会長）

団体ごとに活動内容は様々なので判断は難しいと思うが、補助金の支給に当たっては見極めながら審査していただきたい。

加藤委員

団体運営をする上で資金は大事であるが、まず自分たちで資金の調達するためにどういう工夫をしているかを申請時に確認し明確にしたほうがよい。

議長（立山会長）

自分たちだけの活動ではなく、多くの人に影響するような活動に対して補助金を支出するのが望ましいと思う。改めて見直しをしたほうがよい。

釜田主任コーディネーター

補助金は要項に基づき活動を持続するための課題を、設立の目的、その目的を達成するための事業内容、課題や解決方法を理解した上で申請するように指導している。資金不足のために補助金を申請することはできないことは補助金説明会において説明しており、各団体に理解していただいている。今後も申請書類の内容はしっかりと確認し指導する。

議長（立山会長）

監査を実施するなどし、確認するはどうか。

釜田主任コーディネーター

補助金は要項に基づいて申請していただき、審査会を経て決定し実施している。終了後は実績報告書の提出及び取組事例を公表している。監査は行っていないが、実績報告書の提出を受けた際には、内容を精査しており、また取組事例集で補助金の効果などを公表している。

渡邊委員

初めて申請する団体などのために、申請できなかつたり不適切だつたりした、いわゆるNG事例を説明会など伝えてはどうか。例えば共益、公益の運用についても、例を示すとわかりやすい。こういったものの事例があると申請におけるよいヒントとなるのではないか。

市民生活課長

補助金の対象・非対象の別を募集要項に記載している。申請希望団体に対して市民活動支援センターで補助金対象などについて説明をしており、NG事例はないものと思われる。募集要項は毎年見直しをしているので、わかりづらい箇所などがあれば隨時変更する。

渡邊委員

今年度の募集要項の変更箇所はどこか。また、先ほど北倉委員の意見で「市民活動というのはこのようなものである」ということをある程度理解してもらえると誤解がなくなると思う。

市民生活課長

今年度は大幅な見直しではなく、対象経費の説明文追加など一部分にとどまった。今後、市民団体や協議会から意見をいただいた際には修正して参りたい。

議長（立山会長）

活動団体の中には、小規模の団体や会員が少ない団体、全国組織の中の一部で活動している団体などがある。全国規模であれば組織としてはしっかりと

いるのではないか。また団体の規模によって取扱いを分けるというのもよいのではないか。

市民生活課長

この補助金は、野田市市民活動団体支援補助金交付規則に基づき交付している。団体の規模に応じた交付というのは現時点ではいたしかねるが、今回は意見として頂戴する。

議長（立山会長）

ほかに意見がないようなので、報告事項(2)について承認いただけますか。

<異議無し>

議長（立山会長）

異議なしとのことなので、報告事項(2)のとおりとする。

報告事項(3) 令和7年度市民活動支援センターの登録状況及び利用状況について

議長（立山会長）

報告事項(3)について、説明を求めます。

向佐支援補助員

報告事項(3)「令和7年度市民活動支援センターの登録状況及び利用状況について」を説明しました。

辻委員

市役所8階の旧レストラン会議室は利用できないのか。また現在はどういう状況なのか。

市民生活課長

市内にある鎌田学園と協力して新たなレストランを整備している。現在は厨房をはじめ改修工事を行っているところである。

議長（立山会長）

利用状況報告は、今後は年2回とするのか。

市民生活課長

今後は年2回となる。次回は4月開催の協議会において報告する。

議長（立山会長）

ほかに意見がないようなので、報告事項(3)について承認いただけますか。

<異議無し>

議長（立山会長）

異議なしとのことなので、報告事項(3)のとおりとする。

鈴木係長

次回の市民活動支援センター運営協議会の日程について、令和8年1月29日を予定している。

議長（立山会長）

会議の閉会を宣言した。